

令和3年度 全国トップマネジメントセミナー開催レポート

2年振りの開催で満席。コロナ禍の情報交換も盛んに！

令和3年度全国トップマネジメントセミナーが11月24日(水)、香川県高松市のJRホテルクレメント高松で行われた。前回、福岡市で開かれた当該セミナーから2年振りの開催となったが、コロナ禍で経営環境が大きく変わったためだろうか、このセミナーへの関心は高く、受付段階で定員をオーバーしたため、一部の方にはご参加いただけなかった。例年2日間の開催だったが、今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2日目の施設見学を取りやめ、情報交換会後に行われていた懇親会も取りやめた。

セミナーは当協会会長の三宅泉、特別協賛の江崎グリコ(株)代表取締役社長の江崎勝久氏の挨拶の後、開始した。

基調講演では(株)アビリティレーニング・木下晴弘氏が「最高のクラブを創るためにメンバー全員で共有しておきたい5つのポイント」、講演第二部ではベスパスイミングスクールの伊藤裕久氏が「小学校水泳授業における民間受託の現状と、今後の展望」を語り、パネルディスカッションには伊藤氏のほか、柄澤秀樹経営委員長(長野県:ISC飯田SC)、丸笹公一郎経営委員(埼玉県:イナホスポーツ)、辻本達也経営委員(兵庫県:リアルスポーツ)がパネラーとして参加し、学校水泳授業に関するディスカッションを行った。その後、13テーブルに分かれ、情報交換会を開催した。熱を含んだ情報交換会は、時間が足りなかったと参加者から声があがるほど好評だった。

次年度は10月に北海道で同セミナーを開催する予定。皆様のお越しをお待ちしております。



きのした はるひろ

◆基調講演講師 木下 晴弘 氏◆



いとう ひろひさ

◆講演第二部講師 伊藤 裕久 氏◆



みやけ いずみ

◆主催者挨拶 会長 三宅 泉 ◆



◆パネルディスカッションの様子◆



◆セミナーの様子◆



◆情報交換会の様子◆

ご参加いただいた皆様、
この度はお越しいただきありがとうございました。
次回は北海道での開催を予定しております。
また皆様にお会いできることを楽しみにしております。

